

令和5年度
経営発達支援計画 事業評価報告書

岩瀬管内商工会広域連携協議会

須賀川市 鏡石町 天栄村

■外部評価の目的

岩瀬管内商工会広域連携協議会(岩瀬商工会、長沼商工会、大東商工会、鏡石町商工会、天栄村商工会)と須賀川市、鏡石町、天栄村は、令和3年3月に経済産業省より「経営発達支援計画」の認定を受けて小規模事業者の持続的発展を支援するための各種事業に取り組んでいる。

本評価は、経営発達支援計画に基づいて実施した事業について、PDCAサイクルによる評価、検証、見直しを行い、次年度以降の各事業に反映させることを目的に行うものである。

■事業の実施期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日の5年間

■経営発達支援事業の目標

- (1)事業計画策定支援による地域内商工業者の経営力強化
- (2)新規創業者を発掘・育成及び事業承継支援によって小規模事業者の減少を抑制
- (3)IT活用支援によるブランド形成・マーケティングの強化

■評価基準

- A:実施され効果が見られたもの
- B:実施され効果が期待できるもの
- C:実施されたが効果が見られないもの
- D:実施されなかった、実施されたが回数等が大幅に目標を下回っているもの

■評価検討委員

○委員長

鈴木 龍京(税理士・中小企業診断士)

○委員

佐藤 茂吉(岩瀬商工会副会長)

江連 司(長沼商工会元理事)

佐藤 成行(大東商工会顧問)

廣瀬 茂(鏡石町商工会副会長)

須賀 道雄(天栄村商工会副会長)

塩田 喜一(須賀川市経済環境部商工課長)

吉田 光則(鏡石町産業課長)

芳賀 信弘(天栄村産業課長)

目黒 孝幸(福島県商工会連合会 中通広域指導センター主任主査)

1. 地域の経済動向調査に関すること

●計画概要

国が提供するビッグデータを活用し、地域の経済動向に関する情報の収集を行い分析する。又、管内小規模事業者の景気動向等について詳細な調査・分析を定期的に行う。調査分析結果は、管内小規模事業者に対して広く公表する。

●実施内容

・地域経済動向調査事業

①中小企業景況動向調査の充実

管内の景気動向等について、より詳細な実態を把握するため、現在行っている全国商工会連合会の「中小企業景況動向調査」により、管内小規模事業者の景気動向等について詳細な調査・分析を定期的(四半期ごと)に行った。

【調査対象】管内小規模事業者 15 社

(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業から均等に選定)

【調査項目】売上額、業況、採算、資金繰り、雇用、設備投資、経営上の問題等

【調査手法】経営指導員等による聴き取り調査

【調査回数】6 月、9 月、11 月、3 月の年 4 回

②景況及び支援要望調査(新規事業)

管内の景況及び支援ニーズを把握するため管内商工会員を対象に調査・分析を行った。特に事業承継に関する調査を重点的に行った。

【調査対象】管内商工会員(回収 170 社)

【調査項目】売上額、所得(経常利益)、支援要望、事業承継に関する方向性、承継時期等

【調査手法】経営指導員等による聴き取り又は郵送による調査

【調査時期】4 月 24 日～5 月 31 日

●目標及び実績

内容	目標	実績	昨年度
①ビッグデータ活用による地域の経済動向分析の公表回数(回)	1	0	(0)
②中小企業景況動向調査公表回数(回)	4	4	(4)

●自己評価

▼RESASによる地域経済動向の分析については、コロナ禍以降のデータが反映された後に、アフターコロナの経済動向について分析を行う予定であるため今年度は実施しなかった。一昨年度に分析した資料は事業計画策定支援の際の基礎資料として引き続き活用することができた。

▼景況調査については、昨年度の委員会でも指摘のあった独自項目の追加として「所得・利益」を加えて調査を行い、原材料高騰の影響によって利益率が下がっていることが調査からも把握することができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	3	6	1	0

●評価委員によるコメント

▼RESASの活用について検討すべきと感じます。

▼調査結果を活用して事業計画を進めて欲しいと思います。

▼地域の経済動向調査において、中小企業の景気の良し悪しの実感である景況感の把握を行い、地域全体の景気の流れを把握するために、有用な調査となります。

本年度はRESAS(地域経済分析システム)の活用は行わなかったものの、管内事業者への景況感調査に関しては、公表回数に関して目標通り実施されており、評価できるものと考えます。

2. 需要動向調査に関すること

●計画概要

より効果的な事業計画策定を行うための基礎データとして活かすため、来店客に対する調査用紙を設置したアンケート調査、又はホームページやSNSを活用したWEB調査を実施する。調査結果は分析した上で支援先にフィードバックすることで、需要を見据えた新商品開発や事業計画策定ができるよう支援する。

●実施内容

・事業計画策定支援を通じた需要動向分析

事業計画策定支援の際に、市場、商圈、消費者ニーズ等の分析を行い計画策定に活用した。

●目標及び実績

内容		目標	実績	昨年度
需要動向調査事業者数		50	52	(58)
内訳	岩瀬商工会	10	19	(20)
	長沼商工会	10	1	(5)
	大東商工会	8	2	(3)
	鏡石町商工会	14	15	(14)
	天栄村商工会	8	15	(16)

●自己評価

▼アンケートによる需要動向調査については、支援要望がなく実施できなかったが、事業計画策定の際に、市場規模、商圈調査、販売データ等から需要動向調査を行い計画策定に活用した。調査件数も目標を上回ることができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	3	7	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼需要動向調査をもとに事業計画策定の基礎資料として活用できている点は評価できます。引き続き、状況に応じた調査と活用を行って頂きたいです。
- ▼総数は達成も内訳では偏りが見られると感じられます。
- ▼消費者動行を事業者フィードバックし支援できるよう努めて頂きたいと思います。
- ▼件数にこだわらずにフィードバックと支援に重点を置いて欲しいです。
- ▼昨年の需要動向調査は紙媒体及びWEBアンケートの両面で調査を行ったことは、活用の幅や仮説設定において、有用であると推察されます。今後、さらに件数の蓄積が行えることを期待します。
- ▼事業計画策定支援を通じた需要動向分析については、昨年同様、目標数を上回る成果をあげていること、事業計画という形で分析結果を今後活用できると思います。

3. 経営状況の分析に関すること

●計画概要

事業計画策定セミナー等の機会を通じて、予め経営分析が必要な事業者の掘り起こしを行い、経営分析を実施する。分析では、財務内容だけでなく、保有する技術やノウハウ、経営資源等の経営実態を把握する。

●実施内容

・経営分析支援事業

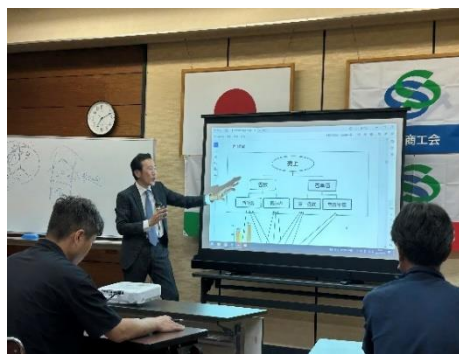
・経営革新計画策定セミナー

開催日 令和5年7月20日(木)

場 所 長沼商工会館

受講者 14事業所(岩瀬5、長沼4、大東0、鏡石町1、天栄村4)

講 師 中小企業診断士 綿貫有二 氏



・創業セミナー

開催日 令和5年10月11日(水)、12日(木)、18日(水)、19日(木)、
25日(水)、26日(木) 全6回

場 所 鏡石町「鏡石町コミュニティーセンター」

講 師 中小企業診断士・税理士 鈴木龍京 氏



●目標及び実績

内容	目標	実績	昨年度
セミナー開催回数	1	2	(2)

内容		目標	実績	昨年度
経営分析件数		100	155	(150)
内訳	岩瀬商工会	20	50	(48)
	長沼商工会	20	13	(22)
	大東商工会	15	18	(19)
	鏡石町商工会	30	50	(33)
	天栄村商工会	15	24	(28)

●自己評価

▼経営革新計画策定セミナー及び創業セミナーを通して、経営分析の重要性を認識してもらうことができた。

▼事業計画策定及び各種補助事業申請の際に、保有する技術やノウハウ、経営資源等から経

営分析を実施することができた。分析件数においても目標件数を上回ることができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	9	1	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼目標に対して大きく上回る実績であり評価できます。
- ▼財務以外の強みやノウハウを事業者自らが理解できる重要な機会であると思われる為、継続して進めて頂きたいと思います。
- ▼セミナー開催、経営分析共に目標達成しており今後も継続してもらいたいです。
- ▼事業継続のため、経営分析は重要であり今後もセミナー、相談会を充実させて欲しい。
- ▼事業計画策定に必要な経営分析について、財務内容や知的資産の把握に努め、幅広いニーズに応える形で実施されており、評価できるものと考えます。
- ▼経営革新計画及び創業セミナーでは、アフターコロナの世の中において、事業者の前向きなマインドの維持・向上に寄与したものと思われれます。

4. 事業計画策定支援に関すること

●計画概要

専門家と連携し、事業計画策定セミナー、個別相談会を実施し「新たな取り組み(経営革新)」に意欲を持つ事業所を発掘し、環境の変化に対応した事業計画の策定を支援する。又、事業承継・創業支援を専門家と連携しながら実施する。

●実施内容

①新規事業チャレンジセミナー(経営革新計画策定セミナー)

開催日 令和5年7月20日(木)

場 所 長沼商工会館

受講者 14事業所(岩瀬5、長沼4、大東0、鏡石町1、天栄村4)

講 師 中小企業診断士 綿貫有二 氏

②経営革新計画策定個別相談会

開催日 令和5年9月11日(月)～12月8日(金) 実施回数45回

場 所 各商工会館

相談者 12社(岩瀬5、長沼3、大東0、鏡石町1、天栄村3)

内 容 経営革新申請における事業計画作成支援【8社申請中】

専門家 中小企業診断士 綿貫有二 氏



③創業セミナー

開催日 令和5年10月11日(水)、12日(木)、18日(水)、19日(木)、
25日(水)、26日(木) 全6回

場 所 鏡石町「鏡石町コミュニティーセンター」

内 容 創業間もないスタートアップ企業や地域内の創業希望者をターゲットに、マーケティングや売上計画など経営知識の向上により創業後の安定的な事業継続を支援した。

受講者 18名

講 師 中小企業診断士・税理士 鈴木龍京 氏

④事業承継個別相談会

日 時 令和5年7月5日(水)～12月4日(月) 実施回数13回

場 所 各商工会館

相談者 6社 (岩瀬1、長沼1、大東2、鏡石町1、天栄村1)

内 容 専門家を交えて個別相談を実施し、事業承継に向けた課題の整理を支援した。同時に経営指導員の支援スキル向上のための実践型の講習とした。

専門家 中小企業基盤整備機構アドバイザー 相馬由寛・阿部憲夫・乾比呂人 氏

●目標及び実績

内容		目標	実績	昨年度
事業計画作成件数		55	52	(85)
内訳	岩瀬商工会	11	20	(29)
	長沼商工会	11	1	(13)
	大東商工会	9	1	(4)
	鏡石町商工会	15	15	(19)
	天栄村商工会	9	15	(20)

内容		目標	実績	昨年度
創業支援及び創業計画策定件数		10	12	(9)
内訳	岩瀬商工会	2	2	(2)
	長沼商工会	2	3	(0)
	大東商工会	1	1	(0)
	鏡石町商工会	3	5	(4)
	天栄村商工会	2	1	(3)

- ・小規模事業者持続化補助金:9件採択
- ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金:3件採択
- ・ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業:8件採択
- ・事業再構築補助金:2件採択

●自己評価

- ▼経営革新計画策定支援では今年度も案件発掘に苦労したが、最終的には8社申請することができた。
- ▼創業セミナーは平日夜間に変更して以降、順調に参加者が集まっており今年度も18名の参加があった。参加者のほとんどが途中で脱落することなく最後まで受講しており、今後創業に至ることが期待される。
- ▼補助金の申請における事業計画策定支援についても積極的に行うことができた。
- ▼事業承継個別相談については、非常に効果的な支援ができたが、一方で支援案件発掘の難しさがあった。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	8	2	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼事業計画策定は目標達成も事業承継といった新たな課題への対応が見られ評価できます。
- ▼創業を考える方への支援が適切に行われている。今後、広く周知して頂きたい。
真のアントレプレナーの育成に向けて、今後も起業、スタートUPの支援を継続して欲しい。
- ▼持続化補助金等、多くの採択があり良かった。新たな創業者が出てくることに期待します。
- ▼事業計画策定支援に関しては専門家と連携した取り組みにより、効果的な支援を行うことができていると考えます。経営革新計画は毎年大きな成果を上げており、当地域支援の強みとして定着しています。
- ▼創業支援においては、新たな潜在的創業希望者の発掘のために、例年通り平日夜間に開催

されましたが、具体化した段階での参加や、創業後の受講生も多く、地域における創業環境の充実を窺い知ることができます。

5. 事業計画策定後の実施支援に関すること

●計画概要

事業計画策定後に、定期的にフォローアップを行い計画の進捗状況の確認を行う。その際に計画実行のための課題を抽出し支援策を検討する。支援にあたっては、専門家も活用しながら計画を次の段階へ進められるよう支援を行う。

●実施内容

①経営革新計画承認企業フォローアップ個別相談会

開催日 令和5年6月19日(月)～6月21日(水)

場 所 各商工会

相談者 10社（岩瀬1、長沼4、大東2、鏡石町2、天栄村1）

内 容 策定した経営革新計画の計画を実行していくための課題解決を個別相談により支援した。特に計画実行のための補助金の活用方法について情報提供を行った。

専門家 中小企業診断士 綿貫有二 氏



●目標及び実績

内容		目標	実績	昨年度
事業計画策定後のフォローアップ事業者数(社)		65	61	(59)
内訳	岩瀬商工会	13	20	(17)
	長沼商工会	13	9	(11)
	大東商工会	10	3	(2)
	鏡石町商工会	18	25	(19)
	天栄村商工会	11	4	(10)

内容		目標	実績	昨年度
事業計画策定後のフォローアップ延件数		325	284	(214)
内訳	岩瀬商工会	65	59	(22)
	長沼商工会	65	40	(59)
	大東商工会	50	18	(5)
	鏡石町商工会	90	126	(96)
	天栄村商工会	55	41	(32)

内容		目標	実績	昨年度
事業計画策定後の売上増加企業数		20	25	(33)
内訳	岩瀬商工会	4	4	(15)
	長沼商工会	4	1	(6)
	大東商工会	3	1	(0)
	鏡石町商工会	6	9	(4)
	天栄村商工会	3	10	(8)

●自己評価

- ▼フォローアップ企業数・延件数ともに目標未達ではあったが、どちらも昨年より増加させることができた。
- ▼事業計画策定による売上増加企業数は、目標を達成することができ、フォローアップの成果がでている。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	7	3	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼売上増加企業数が昨年度と同様に実績として表されていることは、計画策定や計画実行支援が効果的になされている結果かと思えます。
- ▼引き続きフォローアップをこまめに行って頂きたい。
- ▼フォローアップにより売上増加の企業が増えて良かったと思えます。
- ▼セミナー参加者等の経営革新計画や創業意欲を維持するため、フォローアップは大変重要な意義を持ちます。本取組における充実したフォローアップは当地域商工会の特徴でもありますが、本年度は、1人1人に対してより深く支援を行ってきたものと評価できます。
- ▼また、事業計画策定後に売上が増加した企業も目標値を上回っており、計画策定が効果的であることを示す結果となりました。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

●計画概要

ITを活用した販路開拓を支援し、ブランド形成・マーケティングの強化を図る。また、ECサイトへの出品や商談会への出展についても支援し、新規取引先開拓を図る。

●実施内容

①ITを活用した販路開拓(BtoC)

広域でのセミナー等は実施せず、各商工会で専門家派遣等により支援を行った。
福島県商工会連合会が運営するECサイト「シオクリビト」の出展支援。



県連 EC サイト <https://shiokuribito.com/>

②商談会等を活用した販路開拓(BtoB)

ECサイトへの出品や商談会への出展について情報提供を行った。

●目標及び実績

内容		目標	実績	昨年度
ECサイト出品企業数		7	3	(7)
内訳	岩瀬商工会	1	1	(0)
	長沼商工会	1	1	(2)
	大東商工会	1	0	(0)
	鏡石町商工会	3	0	(4)
	天栄村商工会	1	1	(1)
売上額/社		10万円	2	(2)

内容		目標	実績	昨年度
商談会参加企業数		7	2	(1)
内訳	岩瀬商工会	1	1	(0)
	長沼商工会	1	0	(0)
	大東商工会	1	0	(0)
	鏡石町商工会	3	1	(1)
	天栄村商工会	1	0	(0)
新規取引先開拓件数／社		1	2	(0)

●自己評価

- ▼商談会や物産展出店の支援件数こそ少なかったが県連の EC サイト「シオクリビト」への出展など販路開拓に繋がる支援を行うことができた。
- ▼毎年開催していた SNS セミナーは昨年度の評価委員会での指摘もあり、今年度の開催は見送った。SNS 活用については支援要望があった際に個別に専門家派遣を活用し支援した。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	2	7	1	0

●評価委員によるコメント

- ▼IT 活用は必要不可欠なものとなっているため更なる拡大、周知を行って頂きたい。
- ▼今後も EC サイトの支援など販路開拓に向けて、ご支援をお願いしたいと思います。
- ▼多くの企業が「シオクリビト」に出展できるよう支援して欲しいです。
- ▼新たな需要開拓に向けて、IT ツールの活用は必須であり、SNS 等、活用の幅を広げることは重要と考えます。本年度は、福島県商工会連合会の「シオクリビト」への支援を行ったことは評価すべきものですが、本 EC サイトは事業者の人柄等を知った上で取引ができる、大変魅力的なコンテンツだと思います。
- ▼事業者が外部の反応を確かめるという目的で販路開拓支援は重要だと考えます。商工会の支援で実現した経験を基に、新たな商品開発や商品改良に取り組んで頂くことを期待します。

7. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

●計画概要

外部有識者(中小企業診断士等)、市町村担当者、岩瀬管内 5 商工会から選出された事業者代表、福島県商工会連合会、法定経営指導員で構成する「評価検討委員会」を毎年度 1 回以上開

催する。委員会では、経営発達支援事業の実施状況、成果について評価・検証を行う。評価・検証の結果は、各商工会の理事会等で報告する他、岩瀬商工会のホームページで公開する。

●実施内容

①評価検討委員会の開催

(1)経営発達支援計画評価検討委員会

日 時 令和6年2月16日(金)

場 所 岩瀬商工会館

内 容 令和5年度 経営発達支援事業の実施報告について

令和6年度 経営発達支援計画に基づく事業(案)の骨子について

●自己評価

▼評価検討委員会において経営発達支援事業の実施状況、成果について評価・検証をして頂いた内容をもとに事業の見直しやブラッシュアップを行うことができた。また、商工会の取り組みを商工会役員や行政機関に理解して頂く良い機会となっている。

▼昨年の評価委員会で指摘を頂いた中間報告については、事業の実施状況を書面で中間報告を行うことで情報共有を心掛けた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	7	3	0	0

●評価委員によるコメント

・リスキリングは、業界を問わずに時代の大きなテーマになっていますので今後も引き続き、スキル向上に努めていただきたい。

・委員会にて支援事業の実施状況、成果等がわかり良い検討委員会になった。

▼評価検討委員会は、経営発達支援事業の理解に向けた取組みとして多くの知見を共有することに繋がるものと思います。

本委員会においては、事業者からの要望を行政機関に伝える事や、様々な支援施策を事業者に伝える等、相互にとって有用な機会となっており、商工会はその施策を直接的に事業者へ伝え、支援するという役割を十分に担っているものと思われます。

8. 経営指導員等の資質向上に関すること

●計画概要

小規模事業者の経営発達に資するために、経営指導員及び経営支援員の資質向上を図る必要がある。経営分析や事業計画作成、コミュニケーションスキルなど支援ノウハウを習得し、共有することで実効性のある経営支援に取り組める環境整備を行う。

●実施内容

①事業承継支援実践型講習会(新規事業)

(1)事業承継支援者向け講習会(経営指導員向け)

日時 令和5年6月9日(金)

場所 岩瀬商工会館

参加者 岩瀬管内経営指導員5名

内容 事業承継に必要な基礎知識、課題の整理の仕方等について座学を通して学ぶことができた。



(2)事業承継支援者向け講習会(経営支援員向け)

日時 令和5年8月2日(水)

場所 岩瀬商工会館

参加者 岩瀬管内経営支援員等9名

内容 事業承継に必要な基礎知識、課題の整理の仕方等について座学を通して学ぶことができた。



(3)事業承継支援成果発表会

日時 令和6年1月11日(水)

場所 岩瀬商工会館

参加者 岩瀬管内経営指導員6名

内容 事業承継個別相談での支援事例を経営指導員がそれぞれ発表し、支援ノウハウの共有を図った。

(4)事業承継個別相談会

日時 令和5年7月5日(水)～12月4日(月) 実施回数13回

場所 各商工会館

内容 専門家を交えて個別相談を実施することで経営指導員の支援スキル向上のための実践型講習とした。

②職員向け研修会受講による資質向上

- ・経営支援能力強化研修会 7/13(二本松市男女共生センター)
- ・経営支援能力強化研修会Ⅱ 11/13(ホテル華の湯)
- ・全国連「事業継続力強化支援会議」11/1(WEB)

②情報共有による資質向上

専門家による個別相談の際には、必ず経営指導員及び経営支援員が同席し支援することで、実務を通じて専門家の高度なノウハウやスキルを学ぶ機会とした。又、管内経営指導員による経営支援会議において情報交換を行い、支援ノウハウの共有を図った。

(経営支援会議4回開催)

●自己評価

- ▼福島県商工会連合会主催のセミナー等に積極的に参加し、支援ノウハウの習得に努めた。
- ▼経営支援会議、業務管理会議を定期的に行い、支援ノウハウの共有を図ることができた。
- ▼専門家の個別相談に同席し共に支援することで、専門家の高度な支援ノウハウを学ぶことができた。
- ▼今年度新たに事業承継実践型講習を実施し、専門家と一緒に事業承継支援に取り組むことでスキルアップに繋げることができた。成果発表会ではそれぞれの支援成果を発表し、支援ノウハウの共有を図ることができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	9	1	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼事業承継は重要なテーマである為、引き続き支援力向上に努めて頂きたい。
- ▼本取組は、他の支援機関との連携、経営指導員、経営支援員のスキル向上を目的として、実践的な支援を通して様々な知識、手法の習得を行ったものと思われます。
- ▼実施内容について、本年度は事業承継を中心にした実践的なものと評価します。取組成果を事業者及び地域に還元し、地域経済を支える存在を高めることを期待します。

9. 他の支援機関と連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

●計画概要

小規模事業者の支援を推進するため、他の支援機関との連携により、効果的な支援の実施及び支援ノウハウの共有を図る。

●実施内容

①小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会

日時 令和5年11月15日(水)

内容 日本政策金融公庫が主催。郡山支店管内の経済状況や金融動向、近隣各地区の景況等の情報交換を行うことで連携を密にし、経営分析スキルの向上と円滑な資金繰り、融資支援のノウハウ等の共有を図った。

②小企業者記帳指導協議会

日時 令和6年1月16日(月)

場所 須賀川市民温泉2階会議室

内容 須賀川税務署、東北税理士会須賀川支部との連携により、管内の景況等の情報交換を行う他、税務支援のノウハウの共有を図った。

③事業承継支援実践型講習会

日時 令和5年6月9日(金)～令和6年1月11日(水)

場所 各商工会館

内容 中小企業基盤整備機構と連携し、管内の事業承継支援を実施した他、支援ノウハウの共有を図った。

●自己評価

- ▼金融機関や税務署、税理士会との連携により情報交換、支援ノウハウの共有を図ることができた。今年度は新たに中小企業基盤整備機構との連携により、効果的な支援を実施することができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	8	2	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼今後も情報共有、ノウハウの共有により効果的な支援を行って欲しい。
- ▼他の支援機関との連携を継続して欲しいと思います。
- ▼様々な支援機関と連携を図り、一体として事業者支援を行うことは大変重要なことと思われま
す。特に資金貸付といった協議会により、事業者の生の声やスキルの共有を図り、より効果
的な連携体制を構築することは有用と思われま

10. 地域経済の活性化に資する取組に関すること

●計画概要

須賀川市・天栄村・鏡石町各行政や地域経済関連団体等との懇談を通して、岩瀬地域の活性化
に関する事業提案や方向性の検討を行う。

●実施内容

・岩瀬管内市町村長と商工会長等との懇談会

日 時 令和5年12月18日(月)

場 所 天栄村山村開発センター

内 容 経営発達支援計画に基づく事業の推進や地域の課題解決について懇談を行った。

●自己評価

- ▼市町村長等との懇談会では、経営発達支援計画に基づく事業の推進や地域の課題解決に
向けて有意義な懇談を行うことができた。特に創業・事業承継支援について情報共有するこ
とができた。又、日頃から須賀川市・天栄村・鏡石町各行政と担当者レベルでの連携を密にと
りながら事業を行うことができた。

●評価委員による評価

	A	B	C	D
委員評価	7	3	0	0

●評価委員によるコメント

- ▼今後も継続して開催していただき、首長との連携をより強固なものとして頂きたい。
- ▼商工会長や市長村長を交えて、岩瀬管内における課題や問題を共有することができている。
- ▼市町村長と商工会長等との連携体制の構築と発展は、地域活性化実現に向けて大変重要なポイントとなります。我が国や地域における課題解決に寄与するものと思われま

●全体的な感想・意見

- ▼テーマを絞って少ない職員の中で経営発達支援計画を実行できている点は工夫されていて、かつ岩瀬管内の特長ある取り組みができています。
- ▼時代合わせた支援を考え、関係機関で連携を図って頂きたい。
- ▼起業、スタートアップが、今後ますます重要になってきます。一度失敗したとしても、再チャレンジできる環境が必要と考えます。
- ▼参加事業者のスキルアップ、利益アップに繋がっており良かった。今回の反省点を次年度に反映して欲しいと思います。

●評価委員長総括

- ▼本年度も多岐にわたる様々な事業を通じ、地域の小規模事業者の持続・発展に寄与してきました。また、支援の運営、実行を行うことや時代に即した研修により、経営指導員、経営支援員のスキルアップも行われてきたと思われま
- さらには引き続き地域振興を行政機関と連携して行うことで、地域課題の包括的な把握や共有の役割も果たしてきました。

- ▼その一方で、諸経費の高騰が価格に転化できない等、厳しい環境下が続き、支援内容の複雑性への対応も重要なものとなってきます。
- 本年度は、特に事業承継に関する取り組みが多く、厳しい環境下からの生き残りに向けて、「事業承継を契機とした経営革新」の実践できる土台構築が進んでいると考えま

- ▼このような厳しい社会環境の中で、経営発達支援計画における事業遂行は今後の事業者支援、地域振興において商工会の存在感が幅広く捉えられる機会となっています。
- 次年度も様々な事業を通して地域にとってなくてはならない、より魅力的な商工会として成長を続けることを期待します。